

第五十六回帝國議會
衆議院

朝鮮簡易生命保險特別會計法案外三件委員會會議錄(速記)第七回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
健康保險特別會計法中改正法律案(政府提出)
健康保險法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和四年三月四日(月曜日)午後二時八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 佐々木長治君

理事 小谷 節夫君

理事 大里廣次郎君

赤尾藤吉郎君 中井 一夫君

坂東幸太郎君 淺原 健三君

出席政府委員左ノ如シ

社會局長官 長岡隆一郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

健康保險特別會計法中改正法律案

(政府提出)

健康保險法中改正法律案(政府提出)

○佐々木委員長 ソレデハ只今ヨリ開

會致シマス、健康保險特別會計法中改

正法律案並健康保險法中改正法律案ノ

採決ニ移リタイト思ヒマス、先ヅ健康

保險特別會計法中改正法律案ニ付テ採

決致シマス、御意見ガアリマヌナラバ

御申述ヲ願ヒマス

〔「原案賛成」ト呼フ者アリ〕

○佐々木委員長 別ニ御意見モアリマ

セヌカラ、討論ヲ用キズシテ滿場一致

本案ハ原案通り可決サレマシタ、次ニ

健康保險法中改正法律案ノ採決ニ移リマ

ス、御意見ガアリマヌナラバドウゾ……

○小谷委員 私ハ「政府ハ速ニ健康保

險法改正ニ關スル調査ヲ完了シ、是ガ
根本的改正ヲ爲スヘシ」ト云フ附帶決
議ヲ附シマシテ、原案ニ賛成ヲ致シマ
ス

〔「賛成」ト呼フ者アリ〕

○淺原委員 ソレガ何レノ方面ニ向ッ

テ、其過程ヲ辿ッテ行クニ致シマシテモ、

社會立法ノ擴充ヲ主眼トシテ行ハレテ

居リマヌル現在ノ社會局提出ノ諸法案

ニ對シテハ、吾々ハ其所屬政黨ト云フ

狹義ノ範圍ヲ脱シテ、善意ヲ以テソレ等

ノ諸法案ニ臨ンデ行キタイ希望ヲ平素

カラ有シテ居ル者デアリマス、此見地

ニ立ッテ今回ノ健康保險法中改正法律

案ニ對シマシテモ、好意アル觀察ヲ致

シ、同時ニ好意アル結論ニ至リタイト

思ッテ居ルデアリマス、サウ云フ意味

カラ今提出セラレマシタ附帶條件ヲ附

シテ原案ニ賛成スル者デアリマヌガ、

唯其賛成ニ當ッテ特ニ形式ノ上デナク、

言葉ノ上デ希望致シテ置キマヌコト

ハ、今回提出セラレマシタル改正案ノ

全體ハ御説明ニナッタ如ク、事務上ニ關

スルコトガ主點トセラレテ、根本的改正

ガ主體トナッテ居リマセヌガ故ニ、其大

部分ニ對シテハ異議ノ無イ者デアリマ

スガ、唯一ツ吾々ノ將來ニ對シ、其施行

ノ如何ニ付テ憂慮致シマヌル問題ハ、

六十一條中追加セラレタル所謂著シキ

不行跡デアリマス、此著シキ不行跡ト

云フ言葉ニ依テ現サレル具體的ナ事實

ハ、花柳病ニ關スル事ノミトセラレテ

居ルデアリマヌルガ、先日政府委員

ノ御答辯ニ依レバ、花柳病ノ患者ハ甚

ダ其數ガ少イト云フデアリマス、此

花柳病患者ノ少イト云フコトハ、必シ

モ花柳病患者ガ少イノデハナクシテ、

其花柳病ヲ健康保險醫ニ見セルコトガ

少イノデアリマス、言ヒ換ヘルナラバ、

花柳病ガ健康保險法ノ下ニ於テハ隱蔽

スル性質ヲ多分ニ帶ビテ居ルモノデア

リマス、故ニ統計ニ現レタル數字ヲ以テ、

全體ノ勞働者中ノ花柳病ノ現實數ト看

做スコトハ、少シク妥當ヲ缺クト思フ

ノデアリマス、斯ノ如ク隱微ノ性質ヲ

多分ニ帶ビテ居リマヌル花柳病ニ對シ

テ、而モソレヲ著シキ不行跡ト云フ極

印ヲ附シテ、此著シキ不行跡ニ該當ス

ルヤウナ場合ニハ、傷病手当金ヲ一部

又ハ全部ヲ免除スルコトヲ得ト云フヤ

ウナ條文ガ附加セラレルコトハ、サラ

デダニ隱微性ヲ帶ビル花柳病患者ヲ、

更ニ一層極秘ニ爲サシメテ行ク傾向ヲ

多分ニ帶ビテ行カシムルト思フデア

リマス、同時ニ花柳病ヲ極秘ニ附シテ、

料金ノ低廉ナル健康保險醫ニ掛ラズシ

テ、料金ノ高イ一般醫師ニ掛ッテ參リマ

スト、即チ花柳病治癒ニ對スル所ノ方

法ヲ誤ッテ行クト云フ結論ニナルノデ

アリマス、之ヲモ少シ手取り早ク申上

ゲテ見マヌレバ、花柳病ト云フモノ、

根絶ニ對シテ、此條文ノ加ハルニ依テ

愈々困難ノ度ヲ増シテ行クト思フデア

リマス、更ニ此條文ノ加ハリマヌルコ

トハ、勞資ノ間ニ於テモ面白クナイ關

係ヲ生ジテ來ル、今日公傷ニ對シテハ、

資本家ガ全額負擔ヲ爲スベキデアルニ

モ拘ラズ、公傷患者ニ對シ其半額ヲ勞

働者ニ負擔セシメテ居ルヤウナ現狀デ

アルニ拘ラズ、資本家ガ半額ヲ負擔ス

ルト稱スル此病ニ於テ、特ニ勞働者ノ

負擔ノ多イ花柳病ノミヲ制限シテ、傷

病手当金ヲ與ヘナイト云フヤウナ制度

ヲ作ルコトハ、今日社會問題ノ勃發著

シク、勞資間ニ相當暗雲ノ介在シテ居

ル際ニ、更ニ一層勞資間ノ感情ヲ對立

背馳セシムルノ重大ナル原因ニナルト

思フデアリマス、而シテ又之ヲ社會

的ニ見マヌレバ、勞働者ノ花柳病ノミ

ヲ以テ著シキ不行跡トスル、而モ其

著シキ不行跡ハ淫賣窟又ハ遊廓ニ再

々出入スルコトガ著シキ不行跡

デアルトサレテ居ルデアリマス

ルガ、前ニモ質問ノ時ニ申上ゲマ

シタヤウニ、勞働者ニ取テハ淫賣窟

又ハ遊廓ニ行ッテ、安イ料金ニ依テ著シ

キ不行跡ヲ爲サナケレバナナイヤウ

ナ今日ノ生活狀態ニ置カレテ居ルノデアリマス、今日ノ労働者ノ賃銀狀態ヲ以テシテハ、満足ニ妻或ハ子ヲ養フテ行クコトハ十中ノ半數ハ不可能デアリマス、其爲ニ今日労働者ニハ妻帶上ノ困難ヲ來シテ、妻ヲ持タザル者ハ性的本能ニ驅ラレテ、ソレヲ充足セシムル所ノ遊廊又ハ淫賣ノ巷ニ足ヲ入レルト云フ事ハ、今日ノ労働者ノ生活上已ムラ得ザルモノデアリマス、即チ社會制度ノ缺陷カラ來ル所ノ必然的ナ、不可避免のナ結果デアアル、此同情スベキ必然的ナ、不可避免のナ結果ニ對シテ描ケル「ピストル」トシテ、一ツノ兇器トシテ、一ツノ脅威トシテ扱ッテ行クト云フ事ハ、労働者ノ社會ニ關スル觀念ノ上ニモ相當重大ナ關係ヲ及ボスモノト思フノデアリマス、今日ノ資本家又ハ呪ハレタル一部ノ政治家ノ間ニ爲サレテ居ルヤウナ高級ナ待合ニ入ッテ、高級ナ不行跡ヲ爲ス者ハ、労働者ノ淫賣窟ニ入ル度數ニ比スレバ、幾百倍ノ多キニ達シテ居ルノデアリマス、是等ニ對シテハ社會上、法律上、政治上何等ノ罰則ガ無イノニ、獨リ労働者ノミニ最モ重大ナ關係ヲ有スル健康保險法中ニ於テ之ガ例外ヲ設ケテ、處罰スルト云フ事ハ、労働者ノ今日ノ政治家ニ對スル觀念ノ上カラモ、斷ジテ好影響ヲ齎サナイト思フノデアリマス、故ニ斯ノ如キ危險率ノアル條文ハ、其適用ヲ誤ラナイコトヲ主眼トシナケレバナラヌト思フノデア

リマス、政府委員ノ御説明ニ依リマスレバ、其内規ニ於テ著シキ不行跡ニ關スル具體的内容ヲ或ル程度マデ言ヒ現シテ、餘リ之ガ適用ヲ濫用シナイヤウニ牽制セラレルト云フ事デアリマス、何卒其内規ニ於テ濫用ヲセラレナイヤウニ、十分ニ鐵則ヲ設ケテ、此著シキ不行跡ト云フ文字ニ依テ、資本家労働者間ノ葛藤、或ハ労働者ノ持ツ社會觀念ノ動搖ヲ防止セラレンコトヲ望ミタイト思フノデアリマス、左様ナ意味ノ言葉ノ希望ヲ申述ベマシテ、原案及附帶條件ニ賛成スル者デアリマス

○大里委員 私共モ本案ニハ只今ノ希望條件ヲ附シマシテ、賛成致シマス、其希望條件ヲ附シマスル理由ヲ極ク簡單ニ申上ゲタイト思フノデアリマス、ソレハ前回及前々同ニ於キマシテ委員ノ方カラ、種々此案ノ缺陷ニ付キマシテ質問ガアッタノデアリマス、又社會局ノ當局者カラモ之ニ付テ徹底シタル御答辯ガアッタノデアリマス、其質疑應答ヲ聽キマスルト、雙方共ニ現行保險法ニ付テハ二箇年間ノ經驗上カラ見マシテモ、亦實際ノ法ノ運用ノ上ニ於キマシテモ、改革スベキ點ガ多アルト云フ事ヲ認メタノデアリマス、此意味ニ於キマシテ近キ將來ニ此案ノ各所ニ改革ヲ加ヘラレルト云フ警告ヲ致シマシタ事ハ、是ハ當然ノ事ト存ズルノデアリマス、此考カラ賛成ヲ致スノデアリマス、更ニ今淺原君ハ第六十一條ニ付テ

ノ御希望ガアッタノデアリマスガ、私ハ只今茲ニ戴キマシタル統計カラ見マスト云フト、當局者ノ御説明、更ニ淺原君ノ質問ニ對シテノ御答辯ノ結果ニ依リマシテ、花柳病ハ餘リ多クナイト云フコトデアリマシタガ、此統計ニハ決シテ少クナイノデアリマス、昭和二年三月一箇月分デサヘモ徵毒トシテ六百五人アルノデアリマス、此六百五人ト云フモノハ此統計ノ總テノ患者數カラ比較シマシテ、決シテ少イ數字デハナイノデアリマス、斯ノ如ク多數ノ花柳病ガ労働者社會ニ蔓延スルト云フコトハ、花柳病豫防ノ精神ノ上ニ於キマシテ非常ニ是ハ大切ナコトデアルト思フノデアリマス、私共ハ常ニ此花柳病ノ豫防ト云フコトニ向ッテハ國民保健ノ上カラ考慮ヲ致シテ居ル次第デアリマス、故ニ斯ノ如ク花柳病ガ此階級ノ中ニ流行致シテ居リマスルト云フ事實ヲ見マシテモ、花柳病ヲ豫防致シマスル立場カラ、特ニ此不行跡ト云フ文字ガ花柳病ヲ意味シテアルト云フコトデアレバ、ドウシテモ此文字ヲ入レルコトガ當然ト思フノデアリマス、デアルカラ私共ハ此六十一條ノ改正不行跡ト云フ一項ヲ加ヘルト云フコトニ付キマシテハ、全然賛成ヲスルノデアリマス、唯淺原君ガ言ハル、ヤウニ、此法ヲ適用シマスニ付テハ相當考慮ヲセンケレバナラヌノデアリマス、其點ハ當局モ辯明サレタノデアリマスカラ、私共ハ當局ノ

辯明ニ信賴致シマシテ、賛成ヲ致シマス、要ハ警告ヲ與ヘマシタ其警告文ヲ、近キ將來ニ於テ實行サレムコトヲ希望致シマシテ、賛成ヲ致シマス

○中井委員 私共ノ意見ハ既ニ小谷君カラ申述ベラレマシタ通り、希望ヲ附ケテ原案ニ賛成致スモノデゴザイマス、唯併ナガラ此機會ニ一言申上ゲテ置キタイコトガゴザイマス、今日ノ如キ勞資關係竝ニ之ニ關スル國民ノ考ノ混沌タル時代ニ於キマシテ、政府當局ガ所謂社會立法ヲセラル、ト云フ場合ニ於テ、其立場ガ勞資兩者ノ間ニ挾チトナッテ如何ニ困難ヲセラレルカト云フコトハ、是ハ吾々衷心御推察致ス次第デアリマス、此現ニ問題ニナッテ居リマスル健康保險法ノ如キ問題ハ其一ツデゴザイマス、之ヲ労働者側ヨリ見マシタルナラバ、未ダ甚ダ不十分ナモノナリトシテ大ニ改正ヲ叫バレルデゴザイマセウ、又所謂資本家側ノ立場ヨリ之ヲ見タルナラバ、是又資本家ノ爲ニ甚ダ苦痛ナル法デアルトシテ、又資本家ノ利益ニ於テ其改正ヲ叫バレルデゴザイマセウ、私ハ此場合其根本問題ニ付テ論及スルモノデハゴザイマセウ、唯此度改正ヲスルト云フノ御提案ニナリマシタ其問題ニ付テダケ、一言申上グルノデアリマスガ、法律ノ重要ナル性質ハ色々ゴザイマスルケレドモ、申スマデモナク其安定、其確定性ト云フコトガ其重要ナル一ツダト思フノデア

リマス、健康保險法ハ國家ノ法律トシテ既ニ布カレタモノデアリマス、其規定ノ中ニ不十分ナルモノモアリ、改正スベキモノ或ハ一應若クハ一見ゴザイマシテモ、之ニ手ヲ著ケテ國家ガ改正ヲ致サウト云フ場合ニ於テハ、其根據其手續等ニ於テ餘程慎重ナルモノガナケレバナラヌト思フノデアリマス、或ハ調査會其他ノ會合、或ハ有力者ノ言議、ソレ等ノモノガ隨分ト政府當局ニ對シテ色々註文ヲ齎スコトデハゴザイマセウケレドモ、左様ナ單ニ聲ノミニ依テ假ニモ國家ガ一度定メタル法律ヲ輕シク改正セラレルト云フヤウナコトニナリマスレバ、却テ其效ヨリモ其弊ガ多イノデハナイカト思ハレルノデアリマス、此度ノ御改正ニナラントスル所ノモノハ、固ヨリ法ノ根本ノ問題ニ觸レテ居リマセヌガ、所謂事務ニ關スル問題ガ多イノデハゴザイマスケレドモ、而モ此法ガ布カレテ僅カ二年、政府當局ノ御説明ナサル所ニ依テモ、本當ニ實施サレテ居ルト云フノハ一年ノ間デアアル、而モ吾々ハ政府當局ヨリ此度之ニ對スル改正ノ案ノ御提出ヲ見タノデアリマス、審議致シテ居リマス間ニ於テ、率直ニ申スコトヲ許サレマスナラバ、政府當局ガ此度改正セラレントシテ御出シニナッタ案ハ、其根據ニ於テ、手續ニ於テ、未ダ練レザルモノガ或ハ諸所ニアルノデハナイカト云フコトヲ看取致ス譯デアリマス、固ヨリ社會局トシテ

勞資兩者ノ間カラ色々ナ註文ガ多々參テ居ル、非常ナ困難ナ立場ニアルト云フコトハ初ニ申シマシタヤウニ、能ク私共之ヲ存ジテ居リマスケレドモ、假ニモ法律トシテ施行サレタモノニ付テ改正ノ案ヲ御提出ニナルト云フニ於テハ、單ニ方々ノ所謂聲ノミニ依テ直ニ手ヲ著ケルト云フヤウナコトヲ爲サルト云フコトハ、如何ナモノデアラウカト思フノデアリマス、即チ吾々ハ將來此問題ニ付テ根本的ニ健康保險法ト云フモノヲ、モット適切ニ之ヲシナケレバナラヌト云フ意見ヲ持ッテ居リマスルガ故ニ、現ニ御提出ニナリマシタ案ニ對シテハ手ヲ觸レズシテ、御贊成ヲ申上ゲル譯デアリマスケレドモ、將來此改正セラレルト云フ場合ニ於テハ、特別ノ慎重ナル御考慮ガアツテ然ルベキモノカト云フコトヲ一言申上ゲテ置ク譯デアリマス、尙ホ著シキ不行跡ト云フ一項ヲ御附加ヘニナリマシタ點デアリマス、是ハ既ニ同僚委員ヨリ希望モアツタノデアリマス、先程淺原君ノ言ハレマスル御議論ニ對シテ吾々ハ固ヨリ同感スル譯デアリマス、之ヲ實施セラレル場合ニ於テ、先般來ノ政府當局ノ御言明ニ信賴シテ、吾々ハ此一項ノ挿入ト云フコトニ贊成ヲ致シタモノデゴザイマスルカラ、將來此法律ヲ根本的ニ改正セラル、ト云フ場合ニ於キマシテ、果シテ此問題ガ、吾々委員共ガ心配致シタヤウナ結果ニナリハセヌカ、

或ハ但シハ政府當局ノ御説明ニナリマシタヤウニ、其好イ意味ノ效果ヲ舉ゲルヤウニナッタカドウカト云フコトニ付テハ、特ニ御研究ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、而シテ若シ吾々ノ申シタヤウナ心配ガ事實其結果トシテ現レタト云フナラバ、是ハ思切ッテ國家國民ノ保健ノ大局ノ上カラ見テ、削除ニナルヤウニセラレンコトヲ切ニ希望致ス譯デアリマス、一言申上ゲテ置キマス
○長岡政府委員 只今色々ノ御注意ヲ承リマシタガ、御注意ノ點ハ篤ト諒承致シマシテ、執行上過ノ無イヤウニ注意ニ注意ヲ加ヘタイト思ヒマス
○佐々木委員長 ソレデハ健康保險法中改正法律案ノ本案ニ付テ採決ヲ致シマス、別ニ反對ノ御意見ガナイヤウデアリマスカラ、原案ノ通り可決致シマシタ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○佐々木委員長 次ニ附帶決議、「政府ハ速ニ健康保險法改正ニ關スル調査ヲ完了シ是ガ根本的改正ヲ爲スベシ」ト此提案ニ對シテ採決ヲ致シマス、別ニ反對意見ガナイヤウデアリマスカラ、是モ滿場一致可決致シマシタ、之ヲ以テ兩案ノ採決ヲ終リマシタ、本日ハ之ヲ以テ散會致シマス
午後二時三十一分散會

昭和四年三月五日印刷

昭和四年三月六日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社